



川合玉堂「湖畔雪霽」昭和30（1955）年



小林吉彦「紅梅」昭和16（1941）年

蘭島閣美術館ではコレクションから、冬から春へと移り変わる季節にあわせて、美しい冬景色や春を感じる絵画をご紹介します。

冬は、一年の最後を飾る季節であり、寒さが厳しくなり雪が降ること多い時期です。そして春は生命が芽吹き、躍動し、成長する季節です。また春には人生の節目や門出を祝福するものとして、日本では古くからこの季節が選ばれてきました。門出を祝福する気持ちを花に託して贈る行為は、餞（はなむけ）と呼ばれ、花はいつか枯れても、真心は受け取った人の心に残り、新しい出発への力となりました。

本展では、雪景色を描いた川合玉堂の「湖畔雪霽」、佐藤太清の「展雪」など、まさに冬の情景といえる作品や、寒さに耐え春を待つ椿、時には雪といっしょに咲く梅、彩りの少ない冬に明るさを与えてくれる水仙など春を感じる作品を交え、少しずつ春へと向かう景色を「覧いただき、春の訪れを感じていただけましたら幸いです」。



児玉希望「清美」

■ 次回展覧会のお知らせ

2/19（水）～4/21（月）

「日展一つながる画家たち」

■ 近隣の文化施設のご案内

三之瀬御本陣芸術文化館

1/8（水）～2/24（月・振休）所蔵品展Ⅳ『墨の世界—絵画から工芸まで、黒が魅せるいろどり—』

松濤園

開催中～1/27（月）所蔵品展Ⅳ

◇朝鮮通信使資料館『図解！ちょうせんつうしんし』

◇陶磁器館『古伊万里を彩る吉祥文様』

■ 交通のご案内

広島市内から車で約1時間

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋（有料）を渡った最初の島が下蒲刈島です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用ください。駐車場から美術館まで260m。

指定施設にて1,000円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈。
詳しくは 呉市観光案内所 TEL 0823-23-7845 まで。

呉市内から電車・バス利用の場合

JR 呉線で広駅または仁方駅で下車し、駅前最寄りのバス停留所から瀬戸内産交のバス「宮農センター・沖友天満宮方面」行きに乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所で下車。停留所から美術館まで300m。

